

# 市長から



## 市民のみなさんへ

山陽小野田市長 白井博文

### 7 「敬老の日と中学生海外派遣」について と「近況報告～"人間改造進行中"」について

#### 敬老の日を迎えるにあたって

今年9月19日が敬老の日です。前ページにお名前を掲載させていただきましたが、市内には100歳以上の方が14名いらっしゃいます。心から、敬意を表すとともに、更なるご長寿をお祈り申し上げます。

今年、100歳をお迎えになる方々がお生まれになったのは1905年。日露戦争が終結するという歴史上、大きな出来事があった年です。それから一世紀、大きな戦争と、その敗戦からの復興という、時代の大きなうねりが押し寄せる中で、苦難の道を歩み続けたみなさんの人生を想像する時、言葉では言い表せない気持ちになります。また、そのような偉大なる先人のご尽力の上に、私たちの、今の豊かな生活が成り立っているということを、改めて思い直さずにはられません。

高齢者の方々が、安心して暮らすことができるよう、まちづくりをすすめることは、市長の私に課せられた大きな使命の一つです。各種サービスの維持向上、充実を図り、一人でも多くの方が笑顔で、元気に過ごすことができるよう、努めていきたいと思っております。

#### レッドクリフ市から 派遣中学生が帰ってきました

7月末に山陽小野田市を出発し、2週間にわたって姉妹都市のレッドクリフ市でホームステイした6人の中学生が、8月8日、無事帰国しました。8ページから派遣された生徒の感想文を掲載していますので、是非、ご覧ください。

中学生という多感な時期に、異文化の中に身をおき、生活することは、有形無形の財産となって、これからの彼らの人生に大きな影響を与えることでしょう。"外"から自分たちのふるさを見つめ直す機会にもなったに違いありません。柔らかい頭で考え、大きな耳で聞き、大きな目で見たたくさんのお話を、体いっぱい吸収して帰ってきた6人が、今回の経験を糧に、山陽小野田市から世界へ向けて大きく羽ばたくことを期待します。

また、市をあげて中学生を受け入れていただいたレッドクリフ市のみなさん、ありがとうございました。来年度以降も、この海外派遣事業は続けていくつもりです。一人でも多くの中学生に参加していただき、自らの手で未来への扉を開ききっかけにしたいと思います。願うのです。

#### ただいま"人間改造進行中"

最後に、近況をお話ししたいと思います。

8月、市内の各地で盆踊りや夏祭りが行われ、うれしいことに、出席のご案内を数多くいただきましたので、公務の都合がつく限り、おじゃまさせていただきました。ごあいさつするだけでなく、お声をかけていただいたり、みなさんのお顔を見ながら話ができたと、たいへんうれしく思いました。

ご存知のとおり、私は裁判官を職業としていました。争いごとに判決を下す仕事をしてきたため、どちらかといえば市民から少し距離を置かざるをえませんでした。市長になり、当たり前のことですが、そういった裁判官時代とは180度違った、自分から市民の中に飛び込んでいかなければならない日々がはじまりました。行事や、集まりがあれば積極的に出席し、みなさんがどのようなお考えを持っているか、自分の耳で聞くよう努めてきましたが、先ほどお話ししたような環境にあった私にとって、そのような体験は新鮮であり、また感動的さえありました。

「まちづくり市民会議」や「対話の日」など、"市民参加による市民本位のまちづくり"を言葉だけで終わらせてはいけなと、私なりに奮闘した4か月間でしたが、みなさんに接する時の態度など、反省することが多々あります。また、外面的なことだけでなく、市民のみなさんの視点にたち、みなさんの気持ちを感じ取ることができているかどうかについても、自問する毎日です。

まだまだ、"完成形"にはほど遠いようですが、それでも、最近、"私"という人間が少し変わってきたような気がします。みなさんとの出会いを重ねているうちに、40年近く、私の頭を支配していた"信条"のようなものも、いつの間にか、影をひそめてくれたようです。うまく表現できないのですが、私自身が、"人間改造進行中"の時なのかもしれません。

秋には数多くのイベントが市内各地で催され、みなさんとお会いする機会も多くあることでしょう。私を見かけたら、遠慮なく、お声をかけてください。一つひとつの出会いを大切に、市民のみなさんの笑顔を、私の中で"化学反応"を起こすための大きなエネルギーに変えていきたいと思うのです。

私の目指すところの"完成形"に、少しでも近づくことができるよう努力は怠るまいと、心新たに誓う2005年の晩夏です。



**9月の  
対話の日**

●とき: 9月22日(木) 19時から  
(1時間半程度の予定)

●ところ: 川上会館(松ヶ瀬)